

成長可能性に関する説明資料

人と企業の笑顔が見たい



証券コード：6554

2017年9月13日

I. 会社概要 2

II. 業績推移 8

III. 特長と強み 10

II. 成長戦略 15

I . 会社概要

社名	株式会社エスユーエス
設立	1999年9月
代表者	代表取締役社長 齋藤 公男
本社	京都府京都市下京区四条通烏丸東入ル長刀鉾町 8 京都三井ビルディング5階
資本金	369,754千円(2017年9月13日現在)
従業員数	1,249名(単体、2017年6月30日現在)
事業内容	<ul style="list-style-type: none">● IT分野・機械分野・電気/電子分野・化学/バイオ分野における技術者派遣・請負業務● ERP分野におけるコンサルティング・システム開発・導入支援 他

－ 経営理念 人と企業の笑顔がみたい －

社是

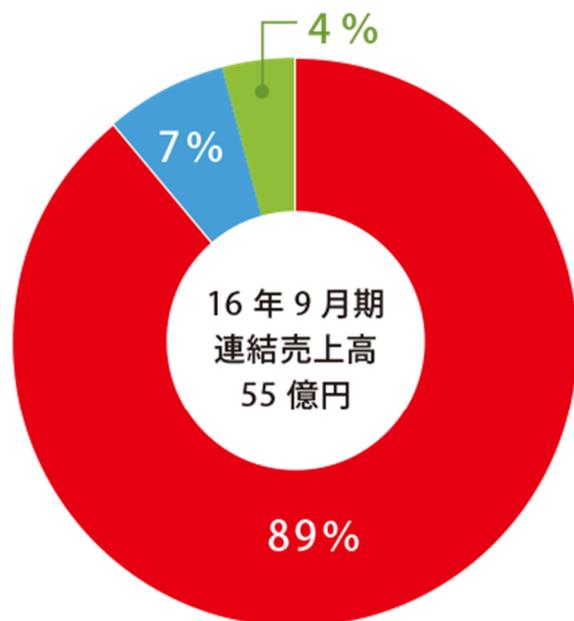
- － 一人ひとりに最高水準の教育を追求し、エンジニアの夢を実現する。
- － チャレンジ精神を常に持ち、新たな価値創出を実現する。
- － 「人」の成長を支援し、社会に貢献する。

I. 会社概要 (沿革)

年	月	概 要
1999年	9月	京都市下京区東塩小路町に労働者派遣を目的として、資本金300万円で有限会社ジャパNSTAFFリーシング(現当社)を設立。
1999年	12月	資本金1,000万円に増資し、株式会社ジェイ・エス・エルに改組および商号変更。
2001年	4月	テクニカルスキル育成とマネジメントを行うため、WEBを用いた独自システム「SUS(Skill Up System)」を開発、運用を開始。
2002年	3月	一般労働者派遣事業の許認可を取得(般26-020056)。
2002年	3月	有料職業紹介事業の許認可を取得(26-ユ-020044)。
2002年	12月	2002年度「関西IT活用企業百撰」優秀企業に選考される。
2003年	3月	京都市中小企業支援センターよりSUS(Skill Up System)で「オスカー賞」を受賞。
2003年	3月	京都市目利き委員会より「Aクラス認定」を受ける。
2003年	9月	ヒューマンスキルを可視化・体系化し育成を行うためのツールとして、産学連携により「HQ Profile®」を開発。
2003年	11月	プライバシーマークを取得。
2003年	11月	社団法人関西ニュービジネス協議会より「NBK大賞(起業家部門)」を受賞。
2004年	3月	2003年度「関西IT活用企業百選」優秀企業に2年連続選考される。
2004年	10月	EOY JAPAN アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー・ジャパンのセミファイナリストに選出される。
2008年	4月	モチベーション阻害要因を抽出し従業員満足度(ES)を測定する「COS(Cross Opinion Servey)」を開発、販売を開始。
2012年	3月	ソーシャルゲーム・アプリ開発関連の事業参入。
2013年	10月	株式会社エスユーエスに商号変更。
2013年	10月	自社商品・サービスの研究開発を目的として、SUS-Labを開始。
2014年	5月	障がい者雇用支援を目的として、株式会社ストーンフリー(特例子会社)を設立。
2017年	1月	一般財団法人日本情報経済社会推進協会より「平成28年度プライバシーマーク制度貢献事業者表彰」を受賞。
2017年	4月	人工知能エンジン「朱雀」を開発。

技術者派遣事業を主力とする

売上構成比率



- 技術者派遣事業
- コンサルティング事業
- その他

技術者派遣事業

- 主要分野
 - ・ IT分野
 - ・ 機械分野
 - ・ 電気・電子分野
 - ・ 化学・バイオ分野

■ 国内7拠点

- ・ 京都本社・東京支店・大阪支店・名古屋支店
- ・ 岡山支店・横浜営業所・神戸営業所

コンサルティング事業

- システムコンサルティングサービス
ERP分野においてERPソフトウェアパッケージを用いたコンサルティング、導入支援、運用・保守、及びカスタマイズ・開発
- ビジネスコンサルティングサービス
HRM分野を強みとして顧客企業の経営上の課題に対する課題分析・戦略／方針立案を支援

その他

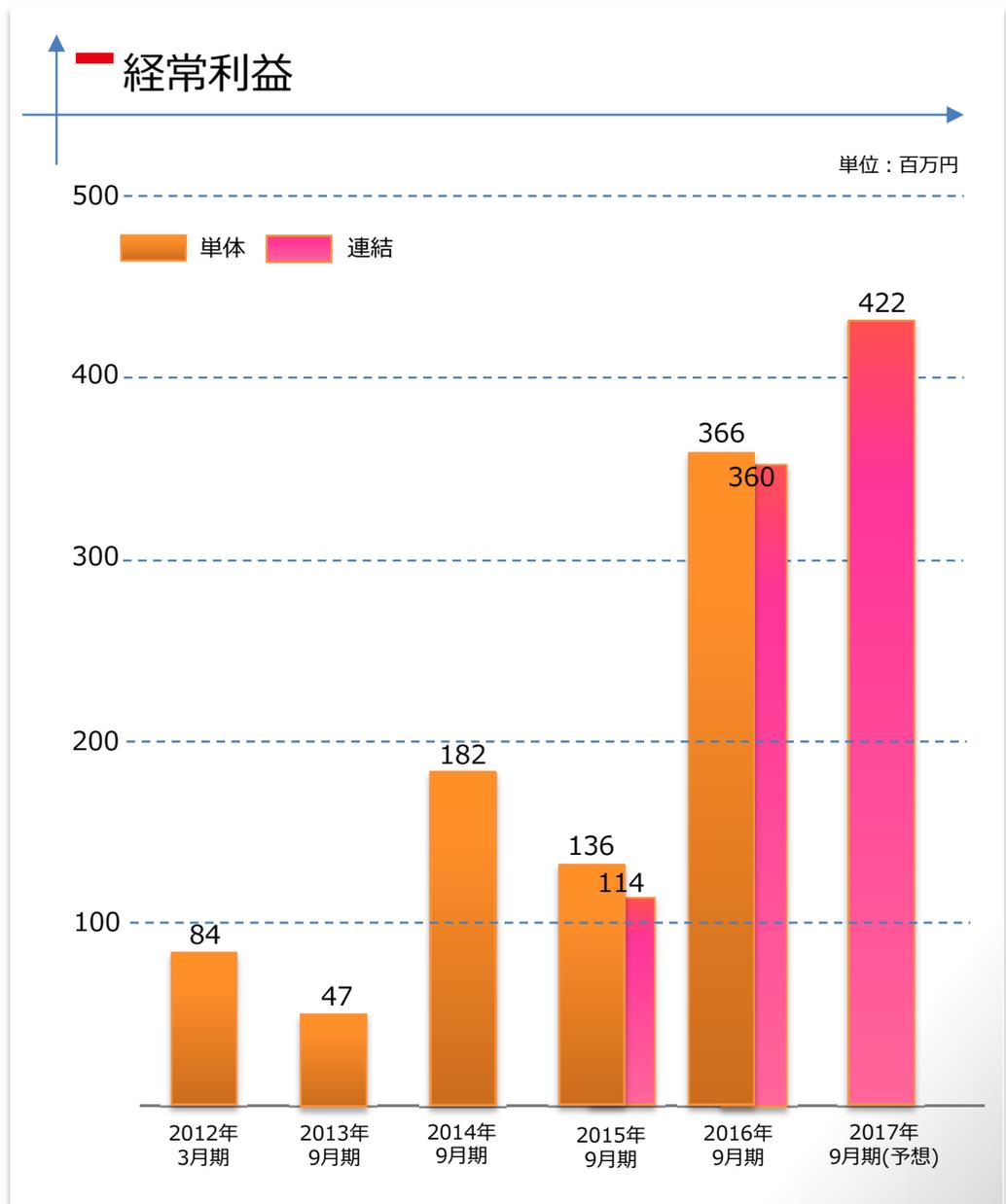
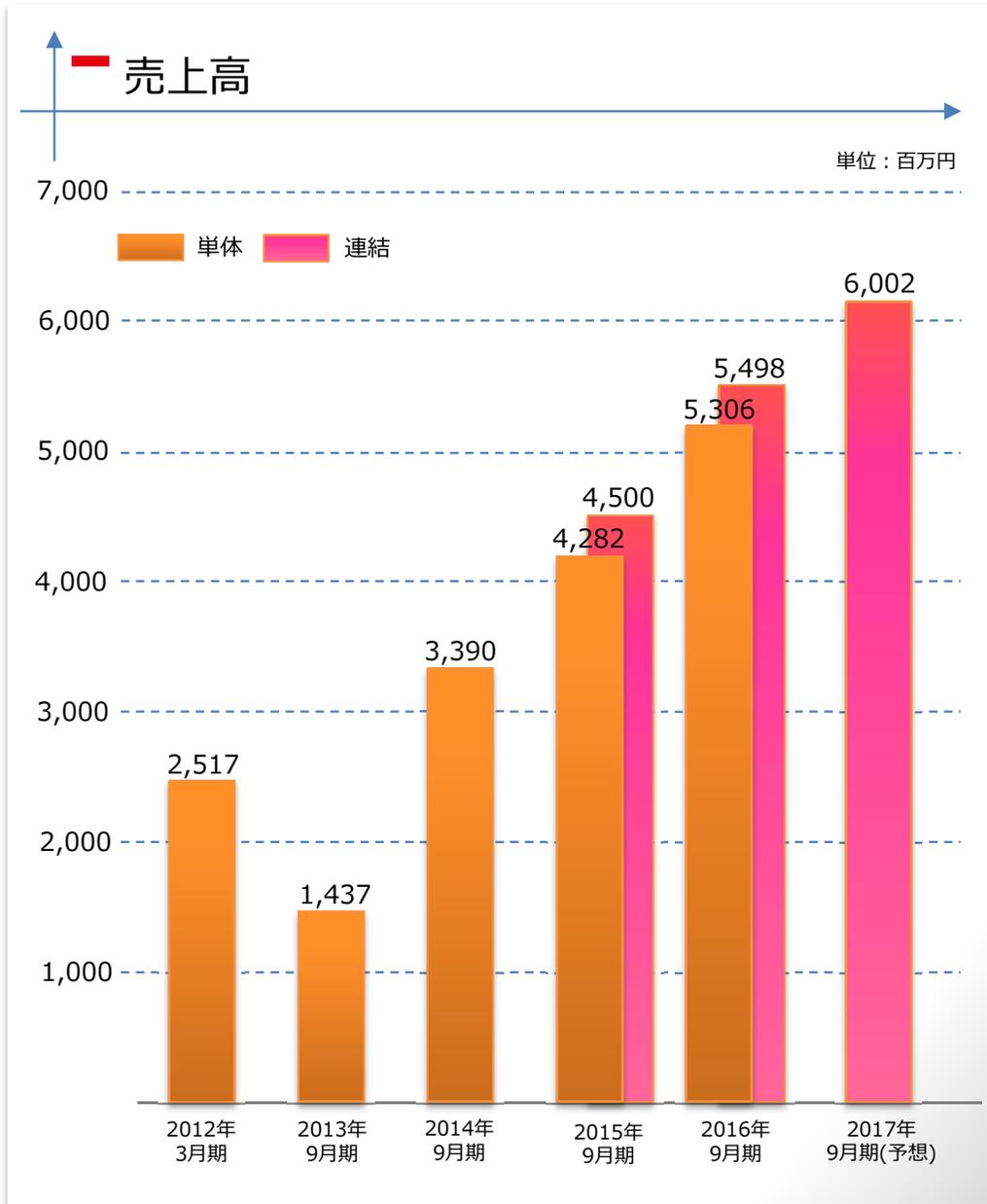
- AIを活用した人材紹介サービス
HQ及び自社開発AI「朱雀」を適用した人材紹介事業
- 就労移行支援事業(※株式会社ストーンフリー)

■ 当社グループ

 株式会社エスユーエス	技術者派遣事業	技術者派遣サービス 業務受託サービス
	その他	AIを活用した人材紹介サービス WEB関連サービス 他
	コンサルティング事業	ビジネスコンサルティングサービス システムコンサルティングサービス
 株式会社イーアセスメント		HQ Profile®の販売 /カスタマイズ
 株式会社ストーンフリー (特例子会社)	その他	就労移行支援事業 他

Ⅱ. 業績推移

Ⅱ. 業績推移



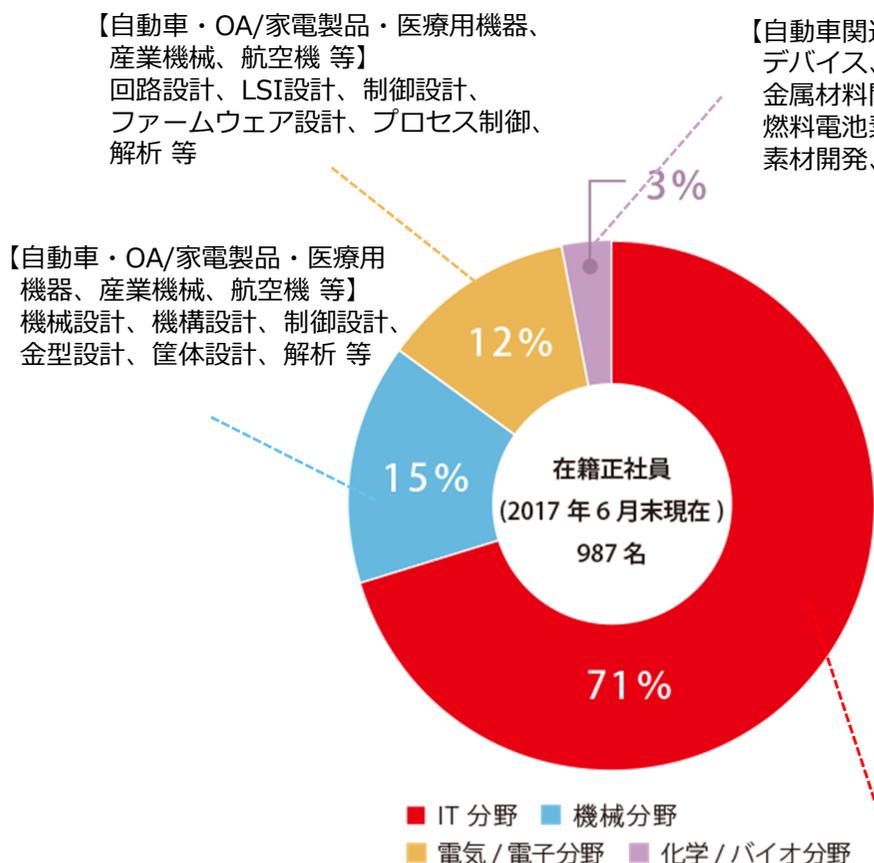
※2013年9月期は、業務の煩雑さを分散する目的東により決算期変更を行っているため、2013年4月1日から2013年9月30日までの6カ月間となっております。
 ※2014年9期までは単体、2015年9期以降は連結。

Ⅲ. 特長と強み

Ⅲ. 特徴と強み (IT分野のエンジニアが強み)

IT分野を特長とし、全国7拠点に展開

職業別技術社員構成比



アプリケーション開発(汎用機系・組み込み系・制御系)、システム開発、Webシステム開発、ネットワーク設計・構築、ソーシャルゲーム・アプリ開発、IoT・AI・VR関連プログラム開発 等

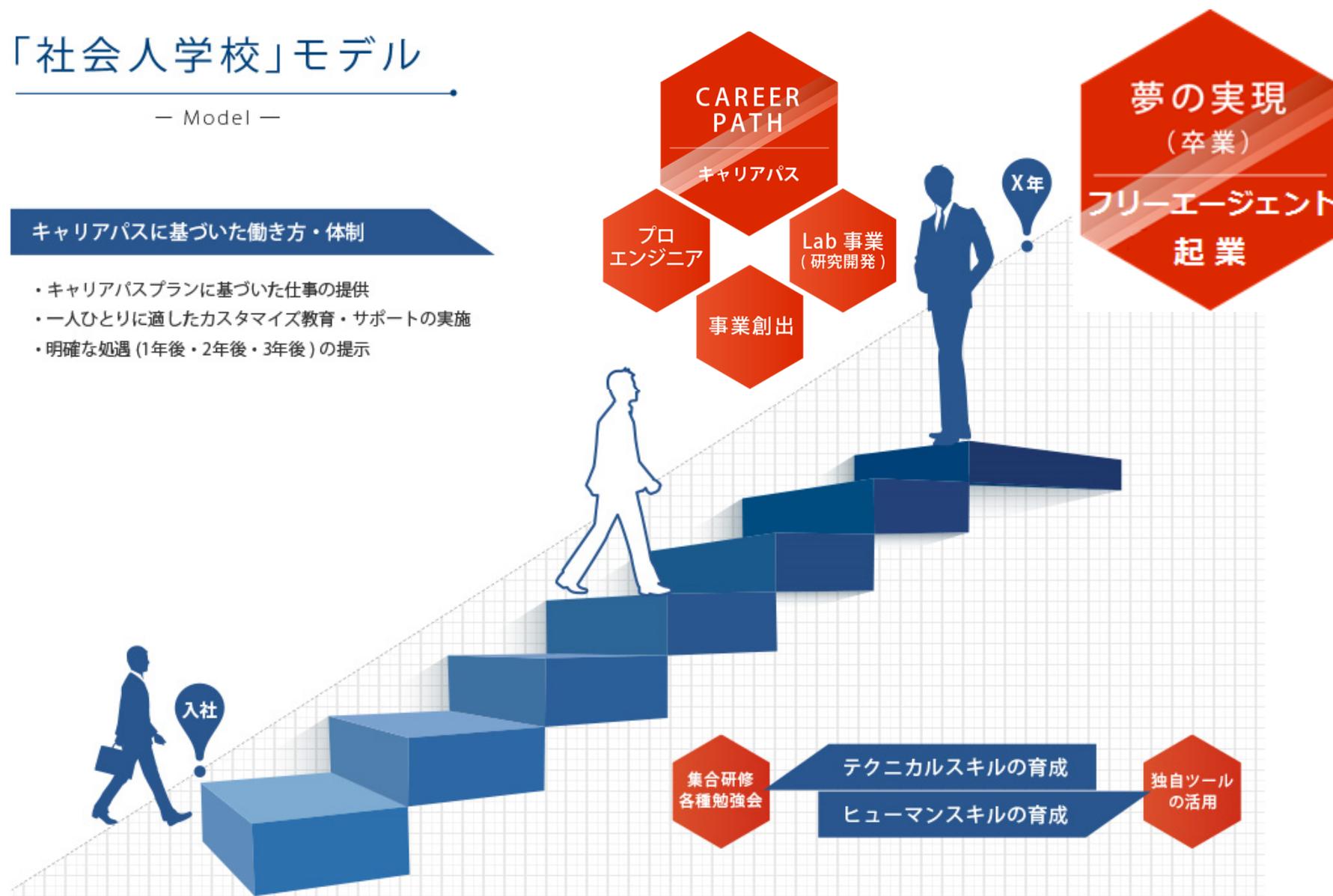
キャリアパスの環境を提供する「社会人学校モデル」

「社会人学校」モデル

— Model —

キャリアパスに基づいた働き方・体制

- ・キャリアパスプランに基づいた仕事の提供
- ・一人ひとりに適したカスタマイズ教育・サポートの実施
- ・明確な処遇 (1年後・2年後・3年後) の提示



Ⅲ. 特徴と強み (HQ Profile)

産学連携により独自開発した「ヒューマンスキル育成ツール」



独自開発のヒューマンスキル測定ツール「HQ Profile®」

5つのカテゴリで分類・測定	
①行動	組織で求められる行動特性
②スキル	考えたことを遂行するために必要な「技巧」「技術」
③態度	仕事に臨む姿勢・態度
④思考	論理的・客観的に考える行為、行動を決定するための情報の選別・選択・分析
⑤性格	本来持っている価値観・好み・資質

■ HQ Profile®を用いたPDCAサイクル

大手企業での活用実績多数
⇒ビックデータの蓄積

30の詳細項目

HQ Profile

8つのタイプチャート

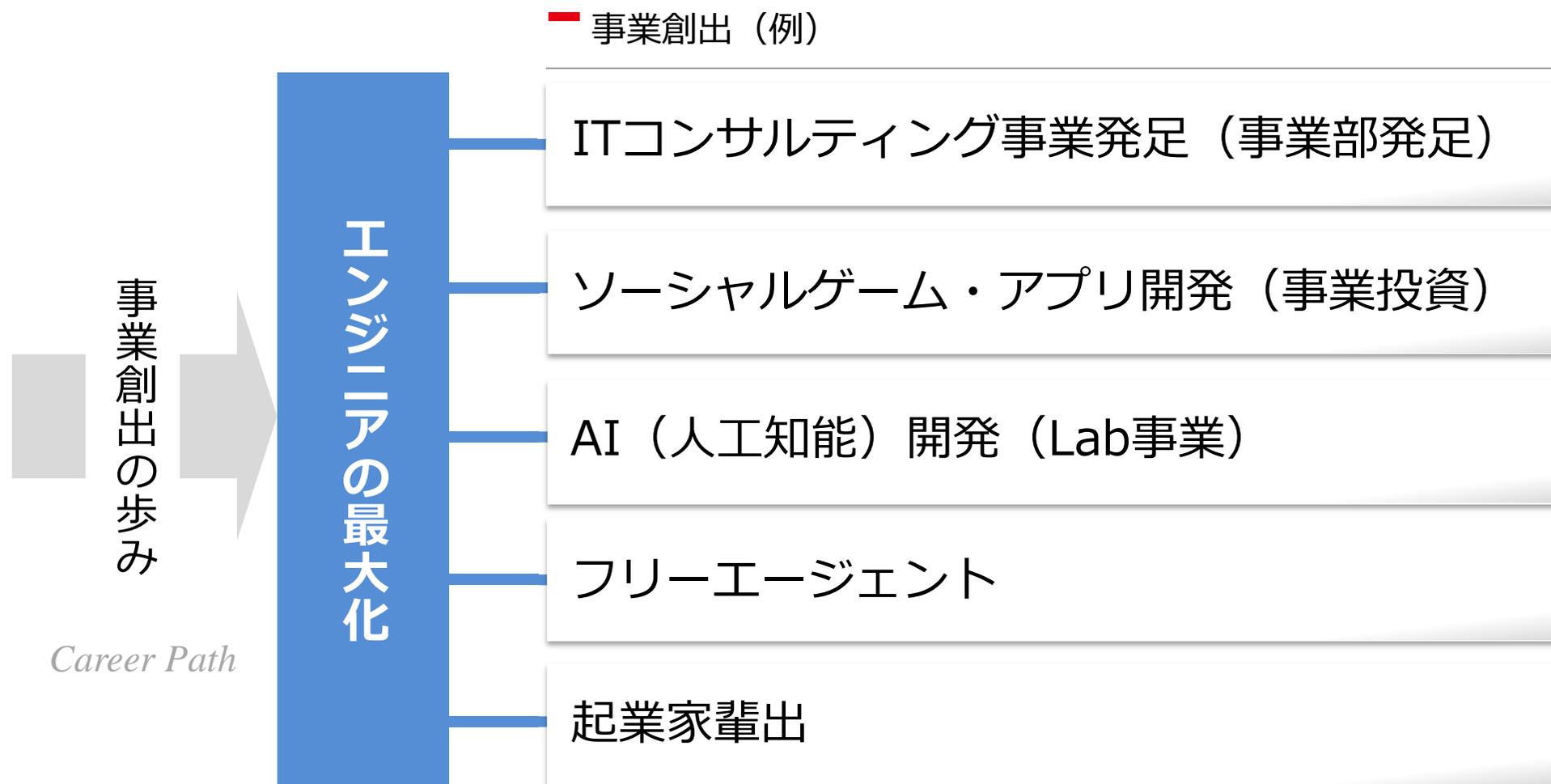
3つの社会人基礎力

ストレス状態

詳細項目 (5領域×6項目=30項目)

HQを活用した新たな事業展開も検討
⇒人工知能エンジン「朱雀」開発

新規事業開発、事業投資、業務提携による事業創出

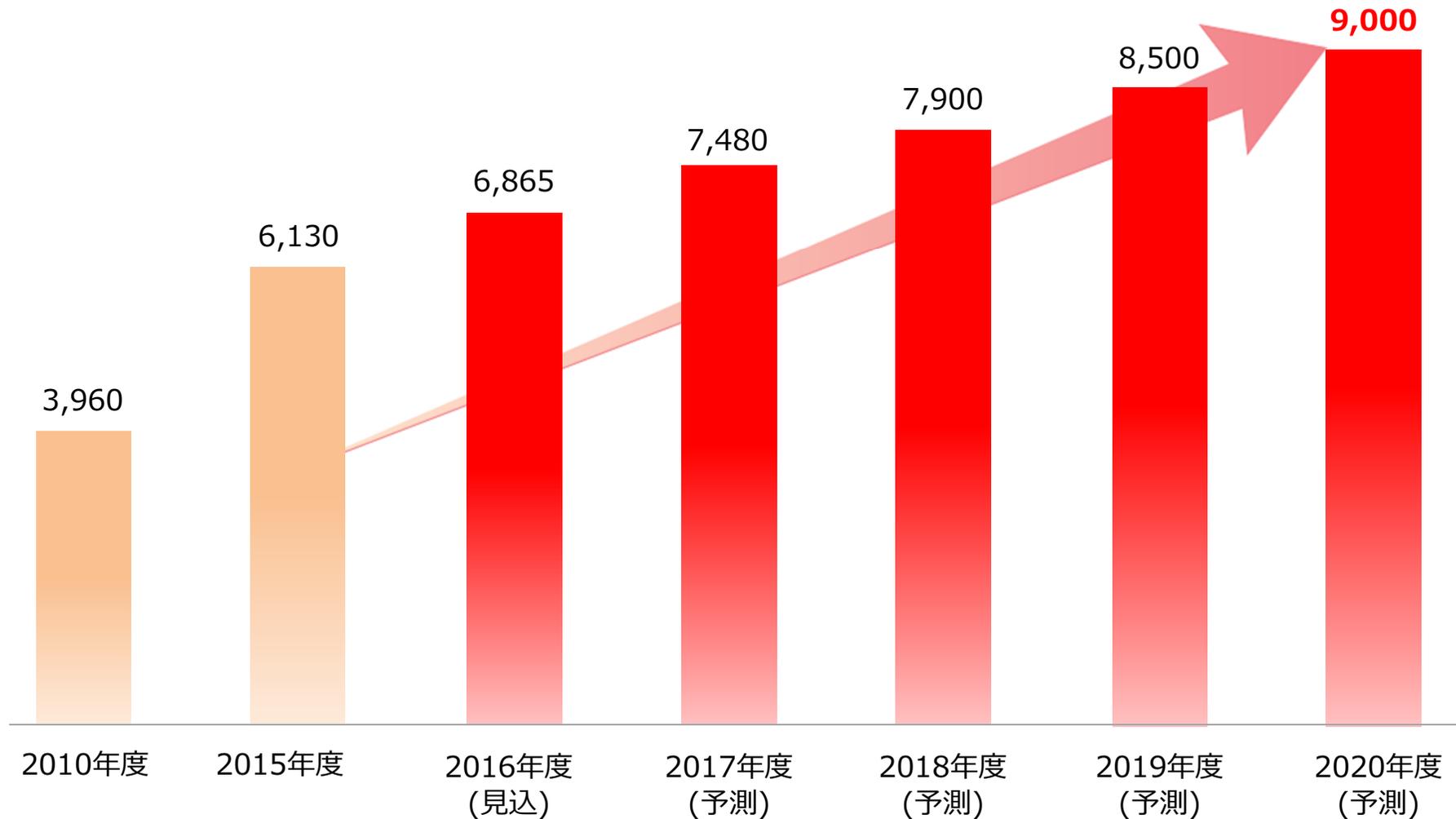


IV. 成長戦略

IV. 成長戦略（技術者派遣市場）

今後も市場の拡大が見込まれる（←IT分野が牽引）

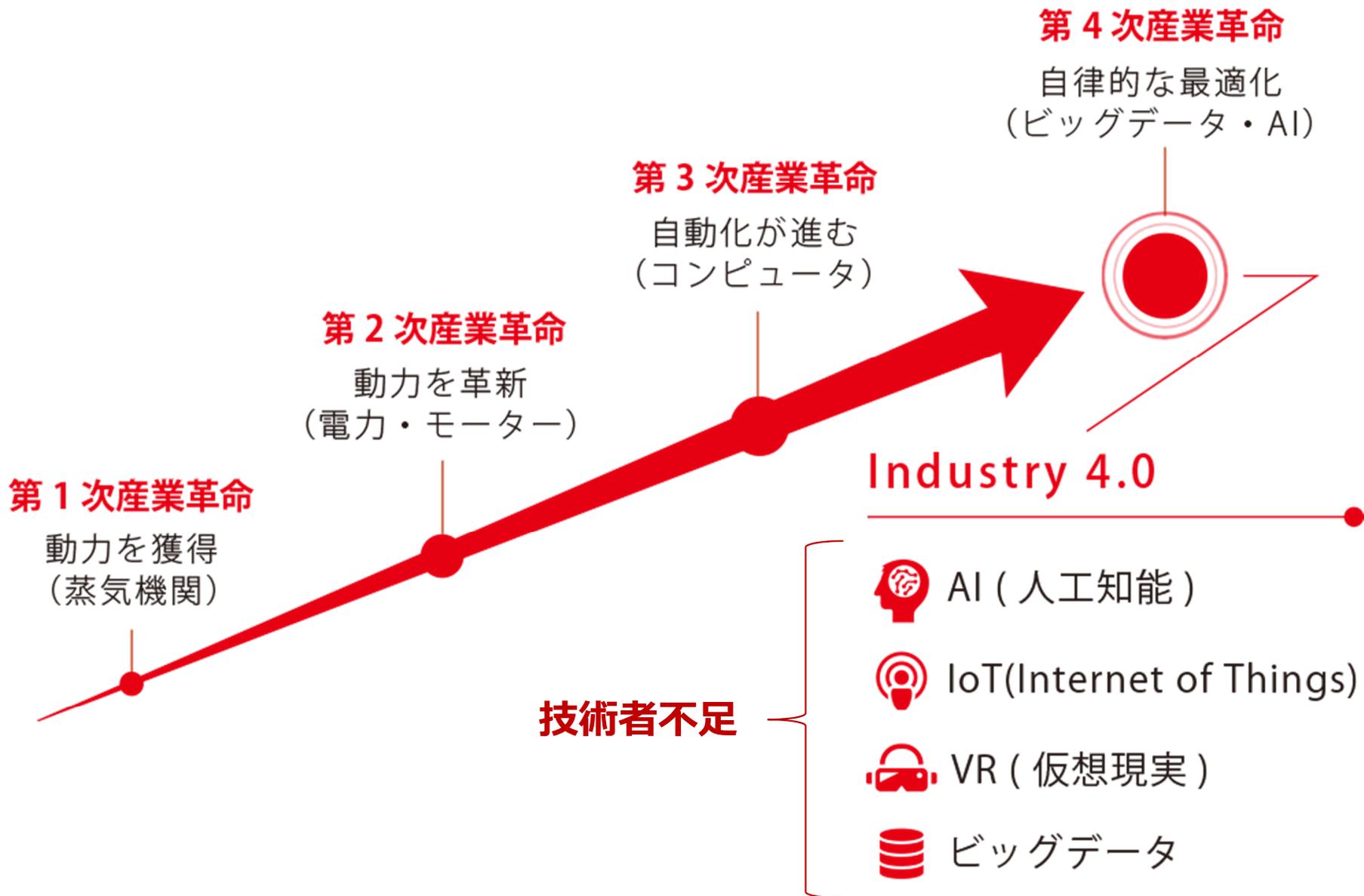
■ 技術者派遣の市場規模(億円)



出所：株式会社矢野経済研究所「人材ビジネスの現状と展望2015年度版 2016年度版」

注) 事業者売上高ベース、2016年度は見込み値、2017年度以降は予測値（2016年11月現在）

IT分野の強みにより、第4次産業革命の中核的技術領域に注力



─ 拠点展開によるマーケットシェアの拡大

当社は商圏として現在、東京支店、京都支店、大阪支店、名古屋支店、横浜営業所、神戸営業所、岡山営業所の7拠点で事業を行っておりますが、平成30年9月期、平成31年9月期に各期2拠点を新設し、マーケットシェアの拡大を図ってまいります。

─ 知名度の最大化、当社ビジネスモデル「社会人学校」を活かした採用戦略

技術社員採用につき、上場による知名度を最大化させるためのプロモーション戦略、採用チャネルの多様化、首都圏エリアでの採用体制強化、また当社ビジネスモデル「社会人学校」を打ち出すことで採用強化を図ってまいります。

─ HQ Profileによる差異化

当社は人材育成に関して、設立当初より産学連携で教育環境を整備し、テクニカルスキルだけではなく、ヒューマンスキルの育成が重要との認識のもと、ヒューマンスキルを測定し、目標設定や研修でスキルアップを図る「HQ Profile®」を開発・運用しております。

企業が求める人物像と技術者のヒューマンスキルを可視化、それに基づく教育を実施することで定着率・生産性向上を図ってまいります。

─ IT分野を差別化とする事業展開

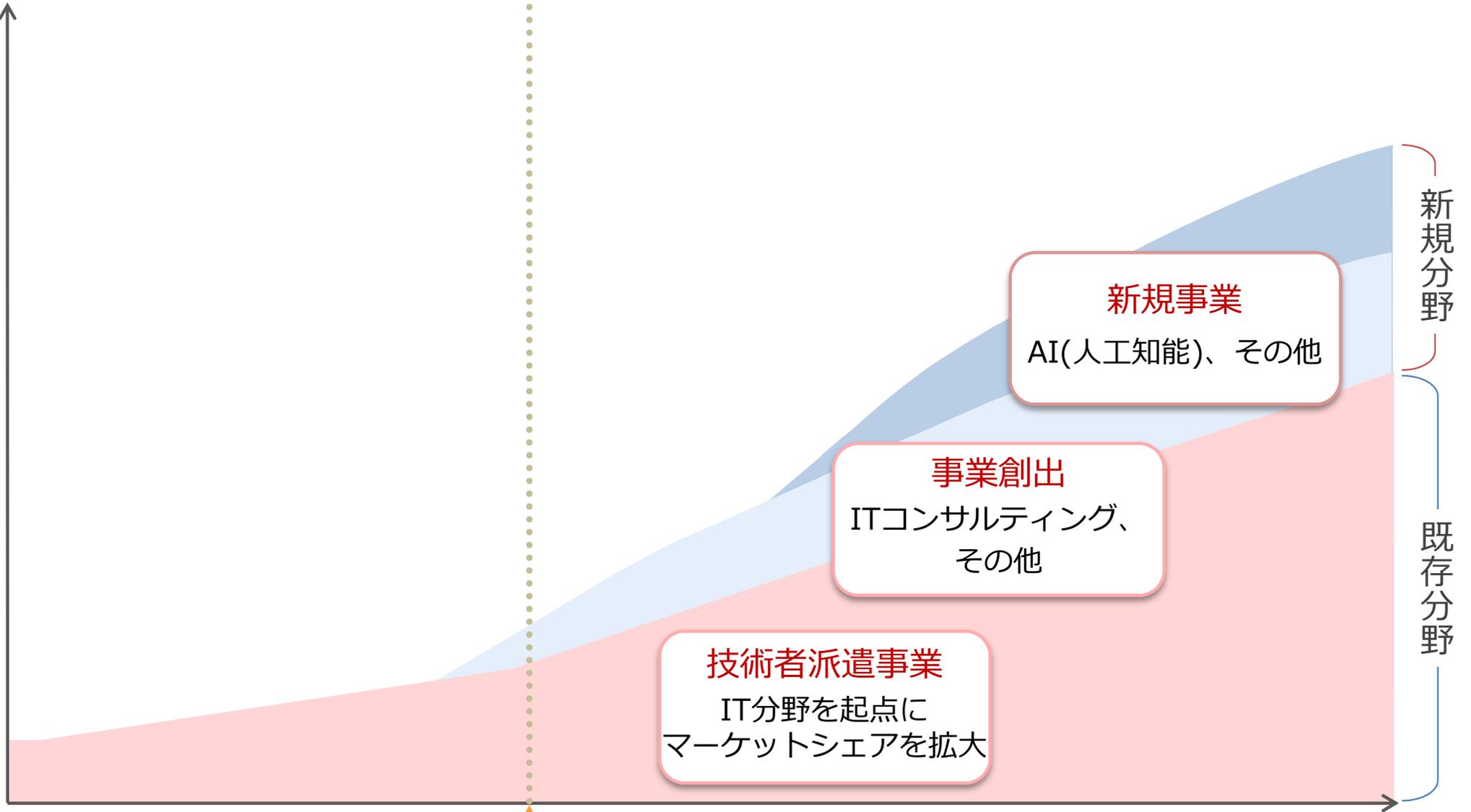
当社は技術者派遣事業において、各分野の中でもIT分野に関して強みを有しております。近年では第4次産業革命と呼ばれる産業・技術革新が世界的に進みつつある中、この中核的技術であるIoT(Internet Of Things)、ビッグデータ、AI(人工知能)といった技術領域、及びゲーム・アプリ関連の顧客に対して注力し、中核的技術に対するテクニカルスキル研修を充実してまいります。

─ 事業創出による新しい収益基盤の確立

当社は事業ポートフォリオを最適化し経営の拡大及び安定を図るために、主要事業の成長と並行して第二第三の柱となる収益基盤の構築を行ってまいります。その1つとして、当社はHQ(Human Quotinet®)及びAI(人工知能)による新規事業開発を行うためのプロジェクト「HAIQプロジェクト」により推進している人材紹介サイト開発・採用支援ツール開発、またSUS-Labを通じて独自に調査や研究開発を行い、新たな収益機会の獲得を図ってまいります。

IV. 成長戦略（成長イメージ）

利益規模



17.9期3Q末

免責事項

- この資料は皆様の参考に資するため、株式会社エスユーエス（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。